





●護岸工着工前(伐採完了)

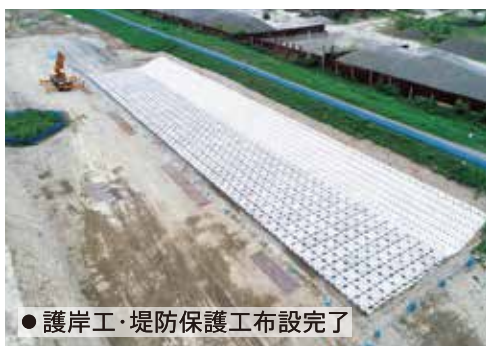


●護岸工・堤防保護工布設完了

十勝川改修工事の内 川西築堤堤防保護工事



●護岸工・堤防保護工布設状況



●護岸工・堤防保護工布設完了



●BIM/CIMによる施工計画

- 施工場所：帯広市
- 発注者：北海道開発局 帯広開発建設部
- 施工業者：萩原建設工業株式会社
- 施工期間：令和7年5月9日～令和8年3月2日
- 進捗率：48.7%(9月末現在)

土木

本工事は十勝川水系河川整備計画に基づき、川西築堤の堤防保護対策を実施するもので、この対策工事により洪水によって引き起こされる洗堀や侵食による堤防の損害を防ぎ、住宅や田畑を災害から守ります。
主な工事内容は、川西築堤堤防保護対策計画L=2.2kmの内、530mの大型連節ブロック・根固めブロックの設置を行います。施工は基本的にラフタークレーンを使用しますが、施工箇所の一部に高圧電線が横断しているため、施工方法の変更が必要でした。BIM/CIMにより実際に計測した高圧電線の点群データと3次元モデルを重ね合わせ、確実に安全な施工が出来るかを検討しました。
高水敷の施工ですが、幸い大雨による河川の増水の影響は無く施工することができています。まだまだ油断できない気象状況も続きます。気を緩めずに最後まで無事故・無災害で終われるよう尽力いたします。
現場代理人：林 真弓／監理技術者：間平 祐樹／担当技術者：秋葉 裕典、南 迅



●外観

(株)アイテス帯広支店 改築工事(事務所棟・車庫棟)



●事務所棟



●エントランス



●事務室



●車庫棟

- 施工場所：帯広市西25条北1丁目3番2号
- 発注者：株式会社アイテス
- 設計監理：萩原建設工業株式会社
- 施工業者：萩原建設工業株式会社
- 施工期間：令和6年4月1日～令和7年8月29日
- 進捗率：100%



本工事は札幌市に本社を置く株式会社アイテスの帯広支店改築工事です。本計画では、事務所棟および車庫棟の2棟を新たに建て替えるにあたり、既存棟の解体から約2年間の工期を経て、無事完成へと至りました。
設計においてはBIMを全面的に用いました。BIMを活用することで、設計段階から建物の形状や空間を3次的に把握でき、お客様へのご説明の際には3Dパースを用いて打合せを行いました。その結果、従来の図面だけでは伝わりにくかったイメージを共有しやすくなり、打合せをスムーズかつ具体的に進めることが出来ました。お客様からも「完成後の姿が明確に想像できた」とのお言葉をいただき、BIMの持つ大きな可能性を実感する機会となりました。
このプロジェクトを通じて得た経験は、私にとって大きな財産であり、今後の設計業務においてさらなる成長へとつながるものと確信しております。
本計画にあたりご協力頂きましたお客様をはじめ、関係者各位に皆さまに心より感謝申し上げます。

設計担当：鈴木 琉久

建築

現場の「元気」が会社の力に。 —健康サポートで“働くからだ”を守る新しい取り組み、始めました!—



建設業では、体力や集中力を求められる場面が多く、少しの不調が思わぬ事故につながることもあります。日々の健康管理は、安全で質の高い仕事を支える大切な基盤です。

そんな“からだのコンディションづくり”を支援するため、当社では株式会社P2U（ピーツーユー）と連携し、社員の健康を支える新しい取り組みを9月から開始。

P2U社は、“病気やケガの予防”と“健康経営”を専門とする北海道初のベンチャー企業です。社員アンケートや労働環境評価を通して「健康課題の見える化」を行い、理学療法士と心理カウンセラーの資格を持ち、長年リハビリに携わってきた塚田代表が、腰痛・肩こりなどの身体の不調から、メンタル面のフォローまで幅広く支援してくれます。

本社では、毎月第1・第3水曜日の午後に40分の個別健康指導をトライアルで開催。ヒアリングと身体機能評価をもとに体の状態を確認し、筋膜リリースや肩甲骨はがしなど、“その場できるケア”を実施。

あわせて、日常生活で取り入れられるセルフトレーニングの提案も行っています。「肩こり・腰痛」をはじめ、「猫背を直したい」「足がつる」「病院の受診相談」「血压」「不眠」など、さまざまな相談に対応してくれることで、“自分の体を知る”きっかけが少しずつ広がっています。

この取り組みを通して、社員一人ひとりが自身の健康に向き合う時間が増え、日々の仕事のパフォーマンスや安全にもつながっていくことを願っています。

小さな一歩ですが、“元気で快適に働ける職場づくり”をこれからも続けていきます。

* 健康経営とは、会社が従業員の健康を大切にすることで、パフォーマンスの低下や休業などのリスクを減らし、生産性を高めて会社全体を元気にしていく経営戦略のことです。

就職支援イベントで体験講習を実施しました!

株式会社トライトと札幌市が、建設業界の人手不足解消に向けた協業施策である「就職支援イベント」を開催し、当社は職場見学会の会場提供として特別協力しました。

当日は、施工中の建築現場の見学に加え、壁の設置を想定した「墨出し作業」の模擬体験を実施。参加者は社員と2人1組になり、実際の現場で、仮の図面をもとに壁の位置を計測し、設置箇所に基準となる線を引く作業を体験。ものづくりの工程を実感していただきました。

参加者は最初こそ緊張していましたが、次第に作業に慣れ、真剣な表情で取り組んでいました。「施工管理の職場体験は初めてで貴重な機会だった」「現場が整理整頓されていてイメージが変わった」などの声も寄せられ、建設業をより身近に感じていただけたようです。

また、見学に訪れた札幌市建設局の方からも「DXの活用にも触れ、建設業のイメージ改善につながる良い機会だった」「未経験者が実際の現場を見てイメージを持つきっかけになった」との感想をいただきました。

今後もこうした取り組みを通して、建設業の“ものづくりの魅力”を伝え、地域の人材育成に貢献してまいります。



カメラのアイコン **今月の表紙**
撮影: 営業部 仁藤 正憲

今月の表紙は、11月中旬に撮影した芽室町・新嵐山スカイパーク展望台からの新得町方面の眺めです。手前にはカラマツの防風林が黄色に染まり、畑や牧草地がパッチワークのように広がっています。遠くには雪化粧をまとった大雪山系の山々が連なり、澄みきった空の中で季節の移ろいを感じさせます。晩秋から初冬へと移りゆく十勝の大地は、日ごとに色を変えながら静かに輝きを増しています。厳しい冬を前にしたひとときの穏やかな風景が、自然の豊かさと美しさを改めて教えてくれるようです。



2025年11月号 / HAGIWARA TIMES vol.102
萩原建設工業株式会社

バックナンバーは当社HPよりご覧ください。
〒080-0807
北海道帯広市東7条南8丁目2

<https://www.hagiwara-inc.co.jp/>
TEL.0155-24-3030

